

献血

から生まれる勇気

～あなたが踏み出す1歩
それを必要としている人がいます～



献血とは？

病気やけがで輸血や血漿分画製剤を必要とする患者さんのために、自身の血液を無償で提供することです

日本では**輸血**を必要としている人が
年間約110万人います！

皆さんの献血によって、多くの患者さんの命が救われます！

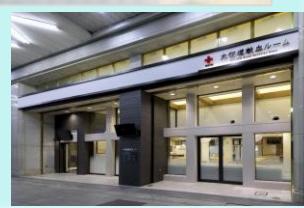
献血って私たちに関係あるの？

献血は患者の尊い生命を救うことができる
医療にとって非常に大切で、なくてはならない
ボランティアです！

地域や学校で見かける献血バスや**大街道献血ルーム**でご協力をお願いしております！



【献血バス】



【大街道献血ルーム】

	200ml	400ml	血漿	血小板
年齢	16歳～69歳	男性 17～69歳 女性 18～69歳	18～69歳	男性 18～69歳 女性 18～54歳
体重	男性45kg以上 女性40kg以上	男女50kg以上	男性45kg以上 女性40kg以上	
採血間隔	男女とも 4週間後から	男性 12週間後 女性 16週間後	男女とも 2週間後から	



【採血基準詳細】

どうして多くの人の協力が必要なの？

- ・血液には生きた細胞が入っているため、
長期保存ができない！
- ・血液を人工的に作ることができない！

血液製剤の保存期間

赤血球製剤 採血後28日間

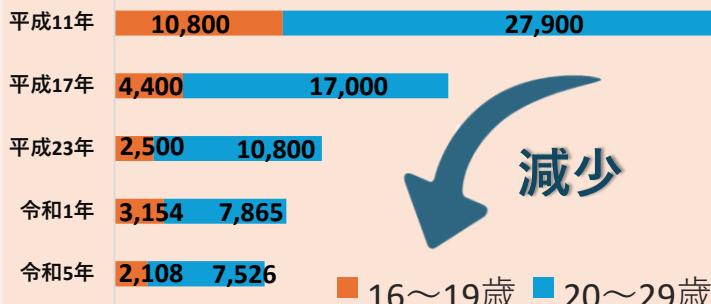
血小板製剤 採血後 6日間

血漿製剤 採血後 1年後

どうして若い世代の人たちの協力が必要なの?



10代～20代の献血者数の推移



資料元：「献血状況報告書」(愛媛県赤十字血液センター)

若い世代の献血者数は、年々減少傾向にあります。この傾向が続くと、将来的に血液製剤が足りなくなり、救えなくなることがあります。だからこそ、一人一人の献血への、若い世代のご理解とご協力がとても重要なのです！

献血に挑戦した大学生に聞いてみました！

- 最初は不安だったけどわかりやすい説明で安心して献血できた！
- やってみようと思つたからいっしょに挑戦できた！
- しんどくなると思っていたがそんなに変化がなかったからよかったです！

あなたも友達と一緒に挑戦してみませんか？



えがお
『愛顔の高校生献血推進会議』



『展示会』



イベント情報はこちから→【献血イベント情報】

あなたの愛あるご協力
心からお待ちしております！



問合先:愛媛県保健福祉部健康衛生局薬務衛生課 TEL:089-912-2391

愛媛県赤十字血液センター献血推進課 TEL:089-973-0755



【愛媛県献血HP】【血液センターHP】